

ESP8266をオレオレLINE Botと直結し たら

ステート管理がやりやすかった話

Masayuki Sugahara (ぺんた [@plageoj](https://twitter.com/plageoj))

最近 Node-RED にはまりました

IFTTT 等と違って、困ったら自力でコードを書いて解決できるの
迷わない！

LINE Bot を作るのも楽ちん！

気軽にオレオレBotを作って遊べるようになりました。

LINE Bot はステート管理が面倒

- サーバーサイドでセッションをもつ必要がある
- セッションのためだけに DB 用意するの...?
- そもそもオレオレBotなのにそこまでの機能いる...?

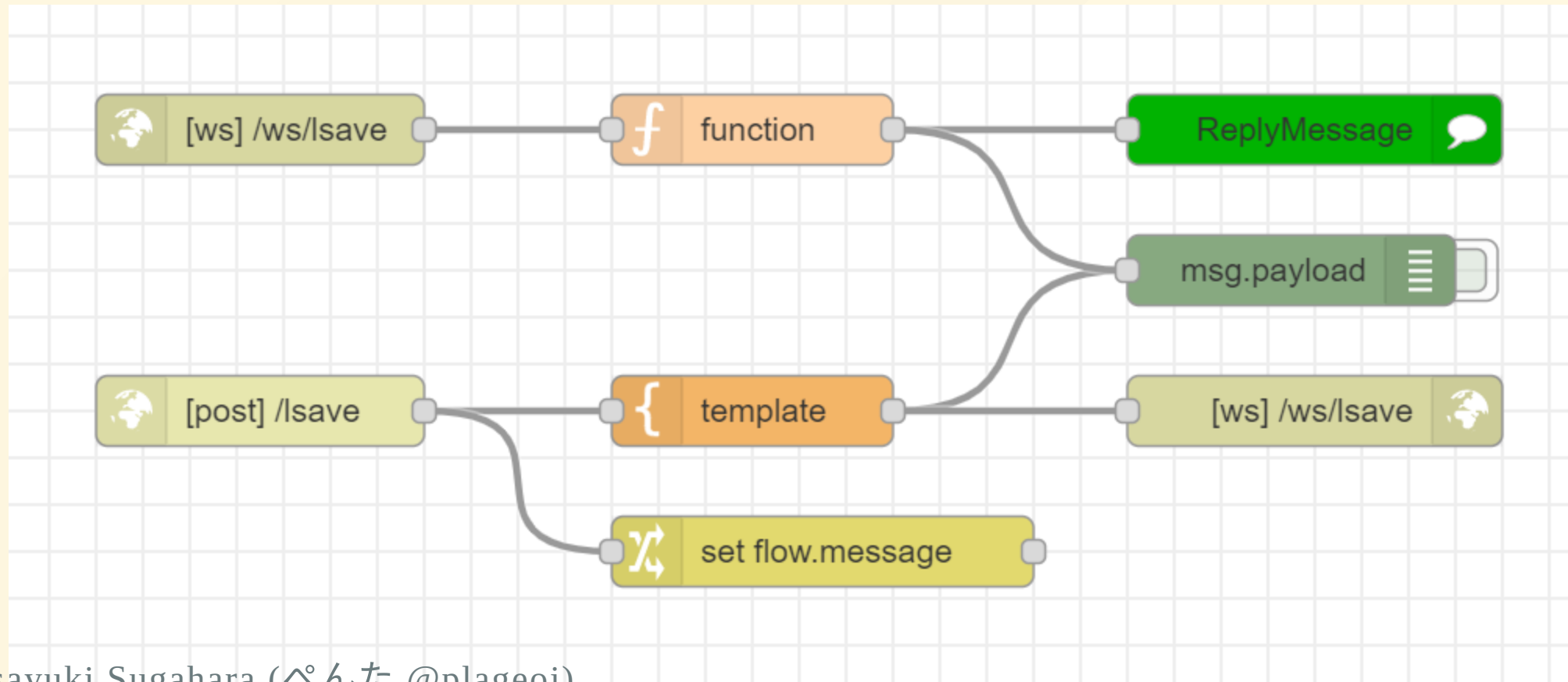
LINE Bot はステート管理が面倒

- サーバーサイドでセッションをもつ必要がある
- セッションのためだけに DB 用意するの...?
- そもそもオレオレBotなのにそこまでの機能いる...?

どうせ自分しか使わないんだから、
デバイス側にやらせればよくね？

IoT デバイスと LINE Bot を連携させる

あんまり遅いと返事ができないので、WebHook を活用。



ESP8266をオレオレLINE Botと直結したらステート管理がやりやすかった話

デバイス側は...

ESP8266 + Arduino フレームワーク。

```
#include <WebSocketsClient.h>
void wsEvent(WStype_t type, uint8_t *payload, size_t length){
  switch (type){
  case WStype_TEXT:
    String command = String((char *)payload);
    if (command.startsWith("LLOAD")){
```

ソースコードは [GitHub](#) で見られます！

Masayuki Sugahara (ぺんた @plageoj)



方針

- Arduino のグローバル変数でステートを保持してしまう
- Node-RED はただパススルーするだけ
- あとは WebSocket でがんばる
- デバイスをリセットすればBotが初期状態になる
- デバイスの電源が切れるとBotから返事が来なくなる
→ 死活監視になります (笑)
- 複数人で同時に使ったらどうなるかは運次第

センシング・モニタリングに 役立ててみてください